

生徒指導通信

令和2年度 5月号

青森県立大間高等学校 生徒指導部

令和2年 5月29日(金)発行

Vol. 2

文責：副主任 三浦 恭祐

「今」と「目標」と「夢」

学校生活にも慣れてきた頃でしょうか。GWより少し前に臨時休業になり、部活動の遠征や試合の中止、感染防止のための自粛などにより、家で過ごすことが多かったと思います。その間、皆さんは何をしていたでしょう。勉強や自主トレをしていたと思います。コロナ対策は誰にでもできることです。皆で徹底していきましょう。

さて、今月は目標や夢について話したいと思います。私が高校生の時の夢は、サッカー選手と教師でした。毎日上手になりたい一心でドロドロになるまでサッカーの練習に励みました。また、教師になるためには大学に進学しなければいけないため、学業にも励みました。怪我をした時や上手いかないう時期があり、挫折することもありましたが、支えとなったのは目標や夢です。「絶対にこうなりたい。」と思い続けて、乗り越えることができました。

皆さんはどうでしょうか。目標や夢はありますか？私は、小さいものでも大きいものでも目標や夢を持つべきだと言いたいです。苦難・困難・災難があったときに支えてくれるのは周囲の人であることはもちろんですが、自分の目標や夢も支えになるのではないのでしょうか。目標や夢を持つことで、考え方やものの見方が変わり、日々の生活が充実してくるはずです。

新型コロナウイルスの影響で、目の前の目標や夢が突然失われた人がいるかもしれません。この状況を乗り越えるために、目標や夢を再設定し、そこに向かって全員で頑張っていきましょう。(三浦)

★今月の伝えたいこと★

皆さんは、最近誹謗中傷で亡くなってしまった女子プロレスラーの木村花さんのニュースを知っていますか？数年前にデビューし、有名なTV番組「テラスハウス」にも出演しているプロレスラーが見ず知らずの人たちからSNSにおいて誹謗中傷され、それが原因で死を選んでしまったこと、さらには番組も打ち切りとなりそうですが、皆さんはどう思いますか？「たったそれだけで」や「テレビに出る人は誹謗中傷されて当然」と思っている人は何人いるでしょう。

その考え、絶対ダメ！！！！！！

どんな人でも一人の人間なのです。皆さんと同じように一人の人間なのです。見ず知らずの人たちに嫌なことや事実無根なことを言われたら、誰でも不快な気持ちになると思います。さらには、度を越した内容を言われたら考えなくてもよいことまで考えてしまうことでしょう。

また、誹謗中傷した人たちの中で、尊い命を絶つことまで考えた何人いるのでしょうか。私は、その人たちの中で考えていた人はいないと思います。

SNSは、友達同士の楽しい会話や交流のツールとして使いやすい一方、いじめなど人の心を傷つける凶器になる可能性があることを皆さんに知ってほしいです。あなたの「これくらい」は、他人の「どれくらい」ですか？一人一人の個性の違いを認め合える、寛容な心を持ちましょう。

6月の予定

- 10日(水) 部活動練習成果発表会
- 12日(金) 耐久遠足
- 22日(月)～25日(木)
1学期期末考査
- 29日(月)～7月3日(金)
研究週間

新型コロナウイルスの影響のため、部活動の遠征や大会等が中止となり、気持ちが晴れない人もいます。特に3年生は不完全燃焼になっているかと思いますが、今まで培ってきた経験や実績は無駄なものではなく、財産です。今後の人生に役立つときがくるはずなので、気を落とさず切り替えましょう。

※何かあったら必ず学校に報告・相談・連絡！
【大間高等学校 37-2109】